



講師: スティーブン・E・フィン, Ph.D.  
中村 紀子, ACTAメンバー

2017年4月8日 (土) ~ 4月9日 (日)

1日目: 10:00 ~ 18:00

2日目: 9:00 ~ 17:00

場所: 飯田橋レインボービル  
(東京都新宿区市ヶ谷船河原町11 / JR飯田橋駅西口 徒歩5分)

ケースの包括的理解("Case Conceptualization" - アセスメント結果と背景情報を理解して統合していくプロセス)は、心理アセスメントで最も重要なものです。

このワークショップでは講師であるスティーブン・E・フィンと中村紀子が治療的アセスメントでのケースの包括的理解に関する中核的な概念(愛着、トラウマ、恥、解離、投影同一化や変化へのジレンマ等)について講義します。

また、ケースの有用な包括的理解に至るための構造化されたプロセスについて学びます。

治療的アセスメントにまだ触れたことのない方も、今まで受講された方にとっても非常に充実した内容となっています。皆様のご参加をお待ちしております。

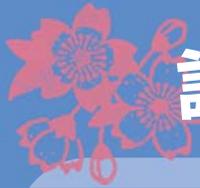
## ワークショップのゴール

- 治療的アセスメントにおけるケースの包括的理解の重要性を理解する。
- ケースの包括的理解に有用ないくつかの中核的な概念を理解する。
- ケースの包括的理解にもっとも役立つ構造化された検査結果の分析プロセスについて理解する。
- 心理検査のデータにあらわれるそれぞれのクライアントの中核的な概念を識別することができる。

治療的アセスメントにおける  
ケースの包括的理解の進め方  
アセスメント結果がクライアントに意味あるものになる

全日程逐次通訳付き





# 講師略歴

## スティーブン・E・フィン

アメリカ・テキサス州オースティンに治療的アセスメント・センターを創設、認定臨床心理士として臨床実務に携わる。テキサス大学臨床心理学准教授、イタリア・ミラノのカトリック大学にある(European Center for Therapeutic Assessment(ECTA)の上級研究者およびトレーニングのディレクターとして活躍。1984年にミネソタ大学で博士号を取得、アメリカ心理学会パーソナリティ部門フェロー会員として2002年から2004年まで会長を務める。理論と技法に関する論文、著書は多数あり、以下の著書は日本語訳が出版されている。Manual for Using the MMPI-2 as a Therapeutic Intervention. (田澤安弘・酒木保訳 2007 MMPIで学ぶ心理査定フィードバック面接マニュアル 金剛出版)、In Our Clients' Shoes: Theory and Techniques of Therapeutic Assessment. (野田昌道・中村紀子訳 2014 治療的アセスメントの理論と実践—クライアントの靴を履いて 金剛出版)。2011年にはパーソナリティ・アセスメントの優れた業績を残した人に与えられるブルーノ・クロッパー賞を受賞。そして、2016年にAPA(American Psychological Association)のセクション12(臨床心理学部門)の生涯突出した貢献をした者に贈られる賞を受賞。



## 中村 紀子

治療的アセスメント・アジアパシフィックセンター(Asian-Pacific Center for Therapeutic Assessment (ACTA))のクリニカルディレクターであり、中村心理療法研究室の共同ディレクターとして30年以上臨床実務に携わる。心理療法におけるロールシャッハフィードバックセッションの提唱とその実践で知られており、現在は国際ロールシャッハ学会の会長(2014年～)、International Therapeutic Assessment Instituteの理事を務めている。包括システムによる日本ロールシャッハ学会の創設者であり、2003年から2014年まで会長を務めた。また2000年から2005年まで創価大学の教授に就任。包括システムによるロールシャッハ・テストや他の心理検査についての多くの著作があり、海外での講演も多数行っている。



# ワークショップ申し込みについて

**申し込み締め切り:2017年4月5日(水)** ※但し、定員に達し次第、申込みは締切らせていただきます。

### 対象者について:

※本ワークショップは2日間参加できる方が対象となります。

### 申し込み方法:事務局へメール(asiancta@gmail.com)でお申込みください。

メールの件名に「2017年ACTA春のワークショップ申し込み」と記入し、本文に参加者情報を記載してください。

※メールによるお申込後、2週間を経過しても事務局から返信がない場合は、お手数ですが再度ご連絡をお願い申し上げます。

### 参加者情報:

①氏名(ふりがな) ②姓名のローマ字表記(例:TARO ACTA) ③所属 ④郵便番号・住所 ⑤電話番号 ⑥職種(臨床心理士資格の有無)、大学院生の別 ⑦E-mailアドレス ※お申込後、参加費のお支払方法をメールでご連絡致します。参加費には資料代も含まれます。※参加費お支払いの確認をもって正式な受付と致します。(お納めの参加費の返金には理由に関わらず応じられません。)

### ワークショップ参加費用:

**早割料金(～2017年3月25日(土)):34,000円**

**通常料金(2017年3月26日(日)～4月5日(水)):38,000円**

### 大学院生特別割引:アセスメントを学んでいる大学院生対象

**学生早割(～2017年3月25日(土)):17,000円**

**学生通常料金(2017年3月26日(日)～4月5日(水)):21,000円**

【主催・お申込み・お問合せ】

Asian-Pacific Center for Therapeutic Assessment (ACTA) 事務局  
HP : <http://www.asiancta.com/> Email : [asiancta@gmail.com](mailto:asiancta@gmail.com)  
住所 : 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-12-16-618

